連結決算説明 (2015年3月期)



(株)クボタ 取締役専務執行役員 企画本部長木村 茂2015年 5月18日(月)



2015年3月期連結決算概要

(億円)		2015年3月期(末)	2014年3月期(末)	増減		
		金額	金額	金額	%	
売上高		15,869	15,086	+ 783	+ 5.2	
	国内	5,612	6,383	771	12.1	
	海外	10,257	8,702	+ 1,555	+ 17.9	
崖	営業利益	12.9% 2,041	13.4% 2,024	+ 17	+ 0.8	
	株主に帰属する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8.8% 1,400	8.7% 1,317	+ 84	+ 6.3	
*	総資産	24,768	21,047	+ 3,722	+ 17.7	
杉	株主資本	11,010	9,348	+ 1,662	+ 17.8	

3Q時予想比増減					
金額	%				
+ 369	+ 2.4				
+ 12	+ 0.2				
+ 357	+ 3.6				
+ 41	+ 2.1				
+ 100	+ 7.7				



事業セグメント別売上高

(億円)		2015年3月期	2014年3月期	増減		
		2015年3月期	2014年3月期	金額	%	
	機械	12,150	11,531	+ 619	+ 5.4	
	国内	2,576	3,326	750	22.6	
	海外	9,574	8,205	+ 1,369	+ 16.7	
	水·環境	3,433	3,262	+ 171	+ 5.2	
	国内	2,757	2,773	16	0.6	
	海外	676	489	+ 186	+ 38.1	
	その他	287	293	6	2.1	
	国内	279	285	5	1.9	
	海外	8	8	1	8.6	
	売上高合計	15,869	15,086	+ 783	+ 5.2	
	国内売上高	5,612	6,383	771	12.1	
	海外売上高	10,257	8,702	+ 1,555	+ 17.9	

為替の影響を除くと、海外売上高は+10%の増。 売上高合計は微増

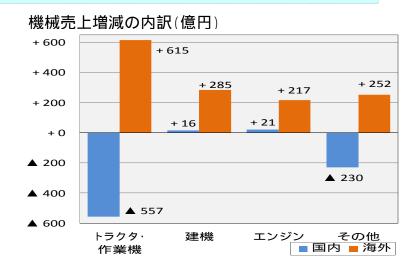


事業セグメント別売上高(前年比)

▶機械 +619億円 (国内: 750 海外: +1,369)

国内: 農機は前期の消費増税特需の 反動や米価下落により大幅減。 建機、エンジンは堅調な需要 により増

海外:欧米を中心にトラクタ、 エンジン、建機が大幅増。 アジアの農機も増



▶水·環境 + 171億円 (国内: 16 海外: + 186)

国内:パイプは減。環境、社会インフラは微増

海外:パイプが中東向けの鉄管を中心に大幅増。環境、社会インフラも増

▶その他 6億円(国内: 5 海外: 1)

国内、海外ともに減少



営業利益

(億円)	2015年3月期		2014年3月期		増減	
(MBA I J /	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	2,041	12.9	2,024	13.4	+ 17	+ 0.8

営業利益増(+17億円)の主な要因

1	. 為替変動	

2.原材料価格

3. 人件費增

4.特殊要因

クバンランド評価差額償却

91/洪水関連(前期戻入益)

中国/補助金停止対応

インドネシア/土地売却益

5. その他

~ _			
米ドル(100円 110円	1100倍田) -	
בוטוו בוטטו)אליוא	+180億円		+290億円
ユーロ(134円 139円	+50 億円	ן א	〒2301息门
— Ц (134Г) 139Г.			
也	160/春田		
B.	+60億円		
		1	
機械(買入部品 他)	+10億円	l	5億円

水・環境(鉄スクラップ他) 15億円

売上原価

販売費及び一般管理費

25億円 20億円

+5億円 े

113億円

66億円

21億円

54億円

+20億円

50億円

179億円

39億円



事業セグメント別営業利益

特殊要因を除いた営業利益

(左肩は利益率)

	20	015年3月	期	20	014年3月	期	実績	修正後	
(億円)	実績	特殊要因	修正後 営業利益	実績	特殊要因	修正後 営業利益	営業利益 増減	営業利益 増減	売上高 増減
1414 1-st	15.9%	5.4	16.4%	17.1%	4	17.1%	-	- 4.4	. 040
機械	1,933	54	1,987	1,969	4	1,973	35	+ 14	+ 619
水·環境	8.6% 295	-	8.6% 295	7.8% 253	-	7.8% 253	+ 42	+ 42	+ 171
	11.3%		11.3%	11.5%		11.5%			
その他	33	-	33	34	-	34	1	1	6
全社/消去	219	-	219	231	•	231	+ 12	+ 12	
	12.9%		13.2%	13.4%		13.4%			
計	2,041	54	2,095	2,024	4	2,028	+ 17	+ 67	+ 783



その他の収益(費用)

(/ 辛田)	2015年3月期	2014年3月期	増減	
(億円)	金額	金額	金額	
その他の収益(費用)	71	89	17	



(内訳)

金融収支	40	29	+ 11		
有価証券売却損益	14	47	33		
有価証券評価損		0	+ 0		
為替差損益	32	42	+ 74		
その他	15	54	69	-	2
デリバティブ評価損益	13	62	76		
その他雑損益	2	9	+ 7		



税金等調整前純利益·純利益

	2015 年 3	015年3月期 2014年3月期		月期	期 増減	
(億円)	金額	%	金額	%	金額	%
税金等調整前純利益	2,113	13.3	2,113	14.0	0	0.0
法人所得税	612		719		+ 107	
(実効税率)	(29.0	%)	(34.0	%)		
持分法による投資損益	17		30		13	
非支配持分控除前純利益	1,518	9.6	1,424	9.4	+ 94	+ 6.6
非支配持分帰属損益(控除)	118		108		10	
当社株主に帰属する純利益	1,400	8.8	1,317	8.7	+ 84	+ 6.3
1株当り配当	28 円		28 円		±0円	
配当性向	25%	6	27%	6	2	Р
自己株買取額 (億円)	78		101		23	
株主への総配分性向	31%	6	34%	34%		Р

株主還元推移

(億円)	2011年3月期 (実績)	2012年3月期 (実績)	2013年3月期 (実績)	2014年3月期 (実績)	2015年3月期 (実績)	増減	5年間の累計
当社株主に帰属する純利益	568	613	781	1,317	1,400	+ 84	4,678
1株当り配当(円)	14円	15円	17円	28円	28円	± 0円	
配当総額	178	188	214	351	349	1	1,280
配当性向	31%	31%	27%	27%	25%	2P	27%
自己株買取額(億円)	0	100	0	101	78	23	280
株主への総配分性向	31%	47%	27%	34%	31%	3P	33%
自己株消却(百万株)	-	-	29.5百万株	6.2百万株	4.0百万株	2.2百万株	39.7百万株
自己株消却(億円)			192	100	77	23	369



貸借対照表(資産)

	(億円)	2015年3月期末	2014年3月期末	増減	為替を除く 増減
	流動資産	14,430	12,340	+ 2,091	
	現金及び預金	1,130	870	+ 260	
	受取債権	6,805	6,017	+ 787	+ 370
	短期金融債権	2,068	1,630	+ 438	
	たな卸資産	3,380	2,998	+ 383	+ 210
	その他の流動資産	1,048	825	+ 223	
	投資及び長期金融債権	6,219	4,944	+ 1,276	
	長期金融債権	4,411	3,341	+ 1,070	
	その他	1,808	1,603	+ 205	
	有形固定資産	2,971	2,827	+ 144	
	その他	1,148	936	+ 212	
	資産合計	24,768	21,047	+ 3,722	
_		Т	T		
→	金融債権 計	6,479	4,971	+ 1,508	+ 680
•	<ご参考>海外子会社期末日レート			(円)	
	米ドル	120	103	+ 17	
	ユーロ	130	142	12	ECO.
		·			rinsi

貸借対照表(負債)

	(億円)	2015年3月期末	2014年3月期末	増減	為智力
	流動負債	7,302	7,189	+ 113	
	- 短期借入金	1,609	1,816	207	
	営業支払債務	2,283	2,407	124	
	一一年内長期債務	1,268	898	+ 370	
	その他(短期)	2,142	2,069	+ 74	
	固定負債	5,672	3,851	+ 1,821	
	- 長期債務	4,800	3,156	+ 1,644	
	未払年金等	131	130	+ 0	
	その他(長期)	742	565	+ 177	
	負債合計	12,974	11,040	+ 1,934	
→	有利子負債	7,676	5,869	+ 1,807	+
	DEレシオ(ネット)	0.59	0.53	+ 0.06	

+ 1,040



貸借対照表(純資産)

	(億円)	2015年3月期末	2014年3月期末	増減
株	主資本	11,010	9,348	+ 1,662
	資本金	841	841	-
	資本剰余金	879	888	9
	利益準備金	195	195	-
	その他の剰余金	7,985	7,037	+ 948
	その他の包括損益累計額	1,114	390	+ 724
	外貨換算調整勘定	649	84	+ 565
	有価証券未実現損益	575	449	+ 126
	年金負債調整額	110	142	+ 126
	デリバティブ未実現損益	0	0	+ 0
	自己株式	4	3	1
非	支配持分	784	658	+ 126
	純資産合計	11,794	10,006	+ 1,788

44.4%

2015年3月に自己株4,000,000株を消却



 $\pm 0.0\%$

44.4%

株主資本比率

For Earth, For Life

株主資本利益率(ROE)推移

	(億円)			2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	増減
株	主	資	本	6,487	6,744	7,933	9,348	11,010	+ 1,662
当社	株主に帰	属する紅	屯利益	568	613	781	1,317	1,400	+ 84
株:	主資ス	卜 利	本益	8.9%	9.3%	10.6%	15.2%	13.8%	1.4P



キャッシュ・フロー計算書

	(億円)	2015年3月期	2014年3月期	増減
	営業活動による純キャッシュ・フロー	840	833	+ 7
	投資活動による純キャッシュ・フロー	1,175	1,042	133
	固定資産の購入	467	532	+ 65
	その他	708	511	198
	財務活動による純キャッシュ・フロー	526	32	+ 494
	為替変動による現金及び現金同等物への影響	69	49	+ 20
	現金及び現金同等物の増減額	260	128	+ 388
-	フリーキャッシュ・フロー	373	302	+ 71



市場環境

市場環境(北米)

米国・・・緩やかな景気の拡大が継続

<h 5/19/9> 堅調な米国景気を背景に40馬力以下は拡大が継続。 40-120馬力は足踏み

<建機> 土木・建築市場の活況に支えられ堅調

<Iンジン> 好調な景気に支えられ 需要増が継続

【トラクタ市場小売台数伸長率(前年同期比)】

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月	4-3月
	0-40馬力	+ 11.7%	+ 4.8%	+ 12.7%	+ 9.1%	+ 8.7%	+ 6.9%
2014年	40-120馬力	+ 4.2%	+ 4.4%	+ 13.2%	+ 6.6%	+ 7.1%	+ 5.6%
	0-120馬力	+ 8.3%	+ 4.7%	+ 12.9%	+ 7.9%	+ 8.1%	+ 6.4%
	0-40馬力	+ 1.2%	-	-	-	-	-
2015年	40-120馬力	3.3%	-	-	-	-	-
	0-120馬力	0.7%		-	-		-

出展: AEM (Association of Equipment Manufacturer)

4-3月

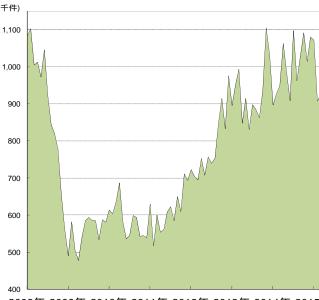
+ 14.9%

【0-8tバックホー市場小売台数伸長率(前年同期比)】

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月
2014年	+ 8.6%	+ 14.0%	+ 20.6%	+ 12.0%	+ 14.1%
2015年	+ 13.6%	-	-	-	-

出展: AEM(Association of Equipment Manufacturer)

【米国住宅着工件数(季節調整済·年率換算)】



2008年 2009年 2010年 2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 出展:米国国勢調査局(U.S. Census Bureau)



市場環境(欧州)

欧州・・・トラクタは厳しい市場環境が続くが、建機・エンジン市場は堅調

<トラクタ> 緊縮財政や農作物価格の下落により市場は低調。

ロシアはEUからの農産物の輸入禁止を継続。

大型トラクタの投入により農用市場へ本格参入

<インプルメント> 穀物や生乳価格の下落により市場低迷

<建機> 英国は引き続き堅調を維持。

不透明な経済情勢や歳出抑制による鈍化が懸念

<Iンジン> 堅調な建産機のレンタル市場を背景に安定推移



市場環境(アジア)

タイ・・・米価低迷や北中部での取水制限など により稲作向けは低調。 畑作用、周辺国への販売は堅調に推移

<トラクタ・コンパイン> 稲作市場は農政の変更や米価低迷による

農家所得の低下を受けて低調。

畑作市場の拡大を予想

<建機>建設投資の穏やかな回復と人手不足によ

る小型建機需要の高まりを見込む

<周辺国> 所得の上昇と機械化の進展が継続。

機械化需要の高まりは、トラクタ・コンパインへ

も波及



市場環境(アジア)

中国・・・当社農機に対する補助金が1月より回復。 建機市場は低調

<コンバイン> 賃刈業者の競争激化を懸念。

自脱コンバイン市場は堅調

<田植機> 当社の補助金停止解除を受けて市場回復。

当社は昨年の買い控えの取込みも見込む

<建機> 建設投資の減速を受けて、小型建機市場も低迷

【中国 中央政府農機購入補助金推移】

		2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
補助金(億元)	第1次	1	1	1	1	110	130	200	170	230
一种助立(怎儿)	年間計	20	40	130	155	175	215	217.5	238	未公表



市場環境(日本)

日本・・・農機は米価低迷の影響はあるが、消費増税の 反動減の影響が解消。 建機・エンジン・官公需は引き続き堅調

<農機> 米価低迷により市場状況は厳しいが、消費増税の反動の 落ち着きや排ガス規制前の駆込みを想定

<建機> 堅調な建設需要や優遇税制 により堅調に推移

<Iンジン> 海外の景気回復を背景に OEM先の輸出機向けが堅調

<官公需> 復興需要や老朽更新需要により高水準で安定的に推移

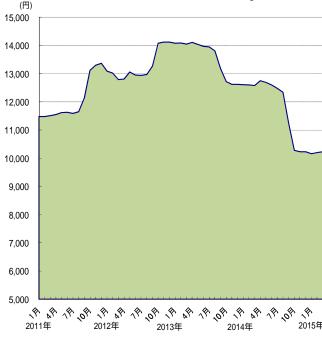
【農機市場出荷金額伸長率(前年同期比)】

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月
2013年	+ 5.9%	+ 10.8%	+ 20.0%	+ 28.3%	+ 17.1%
2014年	+ 34.8%	18.6%	26.9%	23.3%	11.3%
2015年	16.1%	-	-	-	-

4-3月 + 23.8% 21.4% -

出典:日本農業機械工業会

【日本米の生産者価格推移 円/60 Kg】



出典:農林水産省「農業物価統計調査」



業績予想

2015年12月期業績予想

(億円)	2015年12月期 (予想)	2015年3月期 3Q累計(実績)	増減	2
売 上 高	12,500	11,447	+ 1,053	
営業利益	13.2% 1,650	13.0% 1,493	+ 157	13
その他の収益(費用)	50	88	38	
税金等調整前純利益	13.6% 1,700	13.8% 1,581	+ 119	13
当社株主に帰属する純利益	8.8%	8.9% 1,014	+ 86	9.

2015年12月 中間期(予想)
8,200
13.4%
1,100
30
13.8%
1,130
9.0%
740

2015年12月期の業績予想は、2015年4月から12月の9ヶ月間の予想数値となるため、2015年3月期の第3四半期(累計)と比較



事業セグメント別売上高予想

	帝 四 \	2015年12月期	2015年3月期	増	減
(億円)		(予想)	3Q累計(実績)	金額	%
	機械	10,250	9,267	+ 983	+ 10.6
	国内	2,400	2,091	+ 309	+ 14.8
	海外	7,850	7,176	+ 674	+ 9.4
水・環境		2,050	1,980	+ 70	+ 3.5
	国内	1,600	1,542	+ 58	+ 3.8
	海外	450	438	+ 12	+ 2.7
	その他	200	200	-	+ 0.0
	国内	200	194	+ 6	+ 3.1
	海外	-	6	6	100.0
売上	高合計	12,500	11,447	+ 1,053	+ 9.2
国内	 	4,200	3,827	+ 373	+ 9.7
	売上高	8,300	7,620	+ 680	+ 8.9

従来「水・環境」に含めていた「電装機器」を、2015年12月期より 「機械」にセグメント変更

<2015年3月期3Q累計(実績)も組替再表示(未監査)>



営業利益予想

(億円)	2015年12月期 (予想)		2015年3月期 3Q累計(実績)		増減	
(PER I 3 /	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,650	13.2	1,493	13.0	+ 157	+ 10.5

兴州兴州/、457年四/个十九第四

<u> 宮業利益増(+15/億円)の王な要因</u>						
1. 為替変動	米ドル(107円 120円)	+200億円 +160億円				
	ユーロ(140円 125円)	50億円				
	他	+10億円				
2.原材料価格	機械(買入部品 他)	+10億円 } +20億円				
	水・環境(鉄スクラップ他)	+10億円				
3. 人件費増	売上原価	50億円 🔪 80億円				
	販売費及び一般管理費	30億円				
4.特殊要因						

クパンランド評価差額償却	前期: 15億円 当期: 13億円	+2億円	+32億円
中国/補助金停止対応		+50億円	
イント ネシア/土地売却益		20 億円	

5. その他

+25億円

事業セグメント別営業利益予想

特殊要因を除いた営業利益

(左肩は利益率)

	001=4		7 to 1	004-50			, —	- 104/1mm - /	
	2015	年12月期(予想)	2015年3月期3Q累計(実績)		予想	修正後		
(億円)	予想	特殊要因	修正後 営業利益	実績	特殊要因	修正後 営業利益	営業利益 増減 -	営業利益 増減 -	売上高 増減
機械	16.3% 1,670	13	16.4% 1,683	15.9% 1,478	45	16.4% 1,523	+ 192	+ 160	+ 983
水環境	5.9% 120	-	5.9% 120	7.6% 150	-	7.6% 150	30	30	+ 70
その他	10.0% 20	-	10.0%	9.0% 18	-	9.0% 18	+ 2	+ 2	+ 0
全社/消去	160	-	160	153	-	153	7	7	
計	13.2% 1,650	13	13.3% 1,663	13.0% 1,493	45	13.4% 1,538	+ 157	+ 125	+ 1,053

従来「水・環境」に含めていた「電装機器」を、2015年12月期より 「機械」にセグメント変更

<2015年3月期3Q累計(実績)も組替再表示(未監査)>



想定為替レート及び設備投資等

【為替レート】

		2015年12月期 (予想)	2015年3月期 (実績)	2014年3月期 (実績)
円/米ドル	4-9月 (上期)	120	103	99
	10-3月(下期)	-	117	102
	4-3月(年間)	-	110	100
	10-12月(下期)	120	115	100
	4-12月(年間)	120	107	99
円/ユーロ	4-9月 (上期)	125	139	130
	10-3月(下期)	-	139	139
	4-3月(年間)	-	139	134
	10-12月(下期)	125	143	137
	4-12月(年間)	125	140	132

【設備投資·減価償却費·研究開発費】

<u>(億円)</u>

設備投資	500	507	512
減価償却費	330	382	353
研究開発費	310	395	356

2015年12月期は9ヶ月の予想(2015年3月期及び2014年3月期は12ヶ月の実績)



将来予測に関する免責事項

本資料で記述されている業績予想ならびに 将来予測は、現時点で入手可能な情報に 基づき当社が判断した予想であり、潜在的な リスクや不確実性が含まれています。そのため、 様々な要因の変化により、実際の業績は記述 されている将来見通しとは大き〈異なる結果と なる可能性があることをご承知おき〈ださい。





ご清聴ありがとうございました。

For Earth, For Life Kubota

